

## 目的

- 児童虐待のリスクの高まりを踏まえ、子育て世帯が孤立しないよう支援が必要であるため、市町村の要保護児童対策地域協議会が中核となって、こども宅食等の支援を行う民間団体等も含めた様々な地域ネットワークを総動員し、支援ニーズの高いこども等を見守り、必要な支援につなげることができる体制の強化を推進する。
- こどもへの宅食等を行う民間団体等と連携して、食事の提供等を通じた子どもの状況把握を行うことにより、地域におけるこどもの見守り体制の強化を支援する。

## アウトリーチ型／居場所型

補助基準額：1か所当たり10,021千円  
補 助 率：2／3  
実 施 主 体：市町村（特別区含む）



状況の把握



食事の提供



学習・生活指導支援等



### 見守り支援

- 支援が必要なこども等の把握
- 養育状況の把握 ■ 心のケア
- 孤独・孤立の解消 など

相互連携・  
情報共有

定期的な状況把握・支援

### 要保護児童対策地域協議会

- ・ 支援対象児童、特定妊婦等の状況の確認に関する役割分担の決定
- ・ 確認や支援に関する進捗管理、総合調整 等

